

八高東海同窓会日帰り交流会のご案内

～世界遺産合掌づくりの村・富山県五箇山巡りの旅～

皆様には、日頃、同窓会の活動にご協力を賜り、有難うございます。

恒例の日帰り交流会のご案内です。富山県の五箇山の合掌づくりの集落は、1995年に岐阜県白河郷の合掌造り集落とともにユネスコの世界遺産として登録されました。合掌づくり集落と言えば、岐阜県の白川郷の名が浮かびますが、白川郷から約20キロ県境を越えて富山県に入ると五箇山の合掌づくり集落があります。白川郷の集落も五箇山の集落も富山湾に注ぐ庄川の上流域にあります。五箇山は江戸時代に加賀・能登・越中の3国の大半を領地にしていた加賀藩治政下に置かれ、加賀藩の塩硝の一大産地であったそうです。塩硝は火縄銃に使う黒色火薬の原料です。詳しいことは分かりませんが、合掌づくりの家屋裏で養蚕をやり、地下で塩硝を作ったと語られています。また、五箇山地域は全戸が浄土真宗の門徒であった歴史を持っています。

今回の交流会では、白川郷とは違った歴史と文化を持つ五箇山の合掌づくり地域をゆっくりとたずねてみようかと計画しました。是非とも、皆様のご参加をお願いいたします。また、お友達やお知り合いをお誘い下さいますよう重ねてお願い致します。

旅行日 令和元年12月8日(日) **【別紙の交流会のチラシをご覧ください】**
集合場所 JR名古屋駅銀の時計 午前8時集合 8時15分出発
旅行費用 11,500円予定(参加人数25名で計算)

【企画】 八代高校東海同総会 岐阜県幹事(本村・福山・岩坂)

【主催】 八代高校東海同総会